



お正月休み明けも子ども達は元気に登園しいつもの可愛い笑顔が見られました。

もも組の子ども達は、寒い中でも戸外遊びが大好きで保育者が「外で遊ぼうね。」と伝えるとジャンパーを自分で着ようとしたり靴を見つけて元気で履こうとしています。

まだ靴が左右反対に履いてしまうこともあります。「はんだい？こう？」と保育者に聞きもう一度履き変える姿はとて一生懸命です。

これからも「自分で出来た。」という自信に繋げていけるよう働き掛けていきたいです。

戸外では、石少場に行きアンパンマンやバイキンマンなどの型に石少を入れ「ケーキ」を作り楽しんでいます。お誕生日が近い友だちに特製のケーキを作り「ハッピーバースデー」の歌を保育者と一糸者に唄う姿の子ども達は微笑ましかったです。

最近では排泄の時間になると自らスボンやオムツを脱いでトイレに行けるようになってきました。便器に座り水を「ジャー。」と言いつつ流し「出たよ。」と嬉しそうに保育者に教えてくれています。引き続きトイレリンクをし子ども一人ひとりに合った声掛けをしていきたいと思っています。

